



令和5年度スマート農業社会実装 推進事業（ぶどう）現地学習会

令和5年8月31日
福島県会津農林事務所

1 概要

会津地方は県内有数の良質米生産地ですが、水稲生産者のさらなる経営安定のため、園芸品目との複合経営による所得向上を図る必要があります。

会津農林事務所では、これまで水稲生産者向けに水稲育苗ハウスを活用したぶどう栽培マニュアルを作成し、普及推進を図ってきました。

そこで、水稲育苗ハウスを活用したぶどう栽培の技術習得を更に進めるため、新規栽培者やこれから新規栽培を希望している農業者を対象とした現地学習会を開催します。

2 主催 会津地方革新技术実証協議会ぶどう部会
福島県会津農林事務所

3 日時 令和5年9月8日（金）10:00～11:30

4 場所 ぶどう栽培農家 白井 康大氏ほ場
（会津若松市門田町大字一ノ堰村西8）

5 内容

- ・会津農林事務所農業振興普及部 果樹担当職員が、収穫方法によって商品価値が大きく左右されるシャインマスカットの収穫・調整方法についてほ場内の樹を用いて説明・実演する。
- ・白井氏が、水稲育苗ハウスにおけるぶどう栽培の導入メリットや留意点、高温障害対策について説明する。

6 参集者 会津・南会津地方ぶどう新規栽培農業者及び新規栽培希望者
約20名

【問い合わせ先】 福島県会津農林事務所農業振興普及部

副部長 武藤 伝

（電話番号）0242-29-5301

（FAX番号）0242-29-5314